

NEWS RELEASE

2012年11月16日

各 位

株式会社 トムス・エンタテインメント

名作アニメ「パンダコパンダ」40 周年記念新商品
『あそんでまなべる パンダコパンダ おしゃべり絵本』

11 月 23 日(金)発売!

株式会社トムス・エンタテインメント(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:岡村秀樹)は、今年、来年と制作 40 周年となるアニメ映画「パンダコパンダ」「パンダコパンダ 雨ふりサーカス」(1972-73 年制作)の 40 周年記念した新商品『あそんでまなべる パンダコパンダ おしゃべり絵本』を 11 月 23 日(金)より発売いたします。

『あそんでまなべる パンダコパンダ おしゃべり絵本』は、言葉を覚え始めた乳幼児をはじめ、会話やコミュニケーションを覚える段階へと入る3歳を過ぎるお子様へ向け、「パンダコパンダ」の温かく楽しい世界観の中で、ストーリーを読み進めつつ豊富な知育メニューをペンでタッチしながら遊ぶだけで「言葉」や「数」「生活習慣」を学べるおしゃべり絵本となります。



【商品概要】

正式名称：「あそんでまなべる パンダコパンダ おしゃべり絵本」

発売日：2012 年 11 月 23 日(金)

価格：7,140 円(税込)、6,800 円(税抜)

商品サイズ：27cm 横×4cm 幅×29cm 縦

素材：ABS、紙、PET、他

使用電池：単 4 アルカリ電池×2 本(別売)

連続使用時間：連続約 6 時間

販売流通：博品館 TOY PARK 銀座本店/キディランド原宿店

/ヤマシロヤ玩具店/雑貨販売店/通信販売トムスショップ(トムス公式ECサイト)

対象年齢：3歳以上



NEWS RELEASE

【商品内容】

＜読み聞かせ＞「知恵・言葉・生活に必要なこと」全 92P 総収録 90 分
 ＜ゲーム＞タッチでスタート 楽しいゲームも 42 種 133 問
 ＜テーマソング＞歌詞を見ながら歌ったり、鍵盤をタッチして演奏 2 楽曲

【商品の特徴／5つのポイント】

- 1: 言葉の大切さ
 幼児の頃より挨拶など日常から言葉、コミュニケーションを学ぶことができる。
- 2: 音感教育
 幼児の頃より良質の音に触れることが大切。
- 3: コミュニケーション力
 ナレーションには、タレントの渡辺満里奈さん、キャラクターの声には「パンダコパンダ」のパパンダは 40 年前から著名な声優、熊倉一雄さんのキャスティングで再収録。
 感情豊かな日本語を「聞く」ことでコミュニケーション能力を育む。
- 4: 豊富な知育メニュー
 バリエーション豊富な知育メニューで「数」「生活習慣」が身に付く
- 5: 「パンダコパンダ」主題歌を含む楽曲も 2 曲収録
 水森亜土さんが歌う「ミミちゃんとパンダコパンダ」のリズミカルでポップな主題歌を含めた 2 楽曲が収録され、お子さまも楽しく学べる。

【お茶の水女子大学 名誉教授 内田伸子氏 推薦】 ※一部抜粋

「ことばの貯金箱」



乳幼児には遊びや生活体験を通して自分の世界を広げていきます。モノの因果的成り立ちやモノの動きに興味を惹かれる「図鑑型」の子ども、人間関係に敏感で社会性が発達する「物語型」の子どもと気質の個人差が大きいのも乳幼児期の特徴です。(中略) 個体差が大きいこの時期には生活絵本や物語、図鑑などお子さんの好きなジャンルの絵本をたっぷり与えていただきたいのです。文字を教えたり、数を教えたりというような、目に見える力を育てることは意味がありません。“50 の文字を覚えるよりも 100 のなんだろう？ 育てたい”ですね。子どもは大好きな親といっしょに絵本の世界を楽しく旅しているうちに、いつのまにか「ことばの貯金箱」にことばが豊かに蓄えられていきます。(中略) 絵本の世界で考え、想像することにより、思考力や想像力が育っていくのです。

この電子絵本は親がお子さんに読み聞かせるときのモデルの役割を果たしてくれます。親が読み聞かせるときの参考に、お子さんを楽しい絵本の世界に誘ってあげてください。

【ナレーション：渡辺満里奈さん】

1970 年生まれ。清潔感あふれる明るいキャラクターでテレビ番組、CM などに出演中。'05 年に名倉潤氏と結婚、現在は一男一女の母。12 月 15 日に静岡県・裾野市文化センターで自身の手掛けた絵本「ありがとう ターブウ」の読み聞かせと 0 歳からのクラシックコンサートを開催。

このおしゃべり絵本は、子どもが興味を持っている所にタッチすると、自然におしゃべり、単語、自然の音等、幼児のライフスタイルに必要な要素を遊び感覚で学べる素晴らしい絵本です。



.....
N E W S R E L E A S E
.....

《アニメ作品資料》



【原作／アニメ映画「パンダコパンダ」】

●原作・出典:宮崎 駿

●メイン・スタッフ

原案・脚本・画面設定:宮崎 駿
演出:高畑 勲
作画監督:大塚 康生、小田部 羊一
美術監督:福田 尚郎
撮影監督:清水 達正
音楽:佐藤 允彦

●声の出演

ミミ子:杉山 佳寿子
パパンダ:熊倉 一雄
コパンダ:太田 淑子
おまわりさん:山田 康雄
おばあちゃん:瀬能 礼子
動物園の園長さん:和田 文雄

●ストーリー:

竹やぶの一軒屋にたった一人で住んでいた少女ミミ子。小学生ながらしっかり者のミミ子が買い物から帰ってくると小さな子パンダのパンちゃんが庭にいた。さらにその親のパパンダも現れる。ミミ子に父親がいないことを知ったパパンダは自分が父親代わりになると言い、ミミ子はパンちゃんの母親になると決める。こうして2頭はそのままミミ子と暮らすことになり、奇妙で楽しい新生活が始まった。

【公式キャラクターサイト URL】

<http://www.pandakopanda.jp/>

＜本商品に関するお問い合わせ＞

株式会社トムス・エンタテインメント

E-mail: tms-shop@tms-e.co.jp

.....
＜本リリースに関する問い合わせ＞

株式会社トムス・エンタテインメント営業本部

企画プロデュース室: 川田・千島

TEL:03-5332-6053 FAX:03-5332-8054

E-mail: info@tms-e.co.jp